

別記様式(第9条関係)

(その1)

政務活動費収支・実績に関する報告書

令和4年4月19日

(宛先)飯塚市議会議長

会派名  
経理責任者名  
(又は議員名 平山 悟 )

令和3年度 政務活動費収支・実績に関する報告について

飯塚市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項の規定により、次のとおり  
令和3年度 政務活動費 収支・実績報告書を提出します。

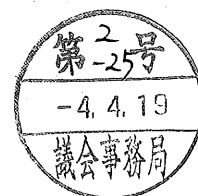
令和3年度 政務活動費収支・実績に関する報告書

1 収入  
政務活動費 360,000 円

【内訳 40,000円×9月 】

2 支出 458,300 円

3 残額 0 円



(その2)

(単位：円)

項目	金額	内訳		備考
		科目	金額	
研究研修費	0	会場費	0	
		講師謝金	0	
		出席者負担金・会費	0	
		交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
調査旅費	0	交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
資料作成費	0	印刷製本費	0	
		翻訳料	0	
		事務機器等購入費	0	
		リース代	0	
		その他の経費	0	
資料購入費	0	資料購入費	0	
広報費	458,300	広報紙等印刷製本費	234,300	
		送料	0	
		会場費	0	
		その他の経費	224,000	
広聴費	0	会場費	0	
		印刷製本費	0	
		その他の経費	0	

備考

- 1 備考欄には主たるものを記入すること。
- 2 領収書その他具体的に支出の内容を明らかにした書面の証拠書類を添付すること。



政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 平山 悟 )

( 広報費 No.1 )

(領収証等貼付箇所)

納 品 書

金 4 年 〇 月 〇 日

No. ....

平 山 悟 御中

下記のとおり納品申し上げます

**飯 塚 A G E N C Y**

〒820-0104 福岡県飯塚市高倉198番地  
TEL 0948-82-1254

取引銀行 西日本シティ銀行 飯塚支店  
普通 No. 3045044

代表 八 木 義 久

合計金額 ￥ 458,000 (税込)

月 日	品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
3 5	議員送動報告リーフレット (A3両面404c, コト90kg 企画, 編集, 印刷, 製本(D.M.掛り))	6,000枚	29.05	234,300	
3 5	リーフレット送料代(地域指定)	5,000枚	25	125,000	(鯉田地区2,500枚 箱田地区2,500枚)
3 5	リーフレット送料代(地域指定外)	1,000枚	44	44,000	
3 5	封筒(タックシール作成, 貼付 作業有り) 投承(有り) (地域指定外)	1,000枚	55	55,000	
	小 計				
	消 費 税				
	合 計			458,000	

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 平山 悟 )

( 広報費 No.2 )

(領収証等貼付箇所)

領 収 証

平 山 悟 様

内 訳

金

小切手

手 形

消費税( )%

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
	4	5	8	0	0	0		

但し 議員活動報告リール外 & 送料代にて

上記の金額正に領収致しました

平成 4 年 0 月 5 日



飯塚 AGENCY

〒820-0104 福岡県飯塚市高倉198番地

TEL 0948-82-1254

代表 八木 義久



訂正印若しくは社印係印なきものは無効とします

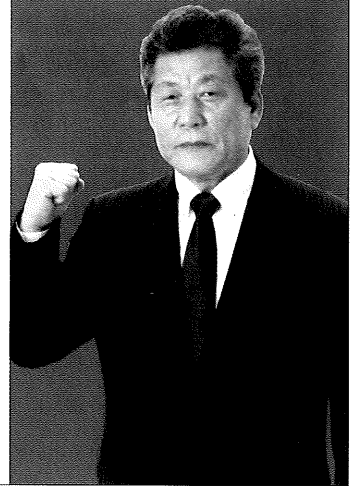
Giin  
Katsudou  
News

No.08

# 議員活動報告

発行責任者 / 平山 悟  
飯塚市勢田1951番地1  
TEL.(0948)92-3761

飯塚市議会議員

ひらやま さとる 悟行動力で  
時代を  
変える!!

## ごあいさつ

平素より、温かいご支援とご協力をいただいておりますことを、心から厚くお礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けられているすべての皆さまに、心よりお見舞い申し上げますとともに、医療現場や介護現場、保育現場など最前線で献身的に務めていただいております皆さまに對しまして深い敬意と感謝を申し上げます。

さて、コロナウイルスによる影響が2年近く続き、ワクチン接種の普及などに伴い、いったんは収束の兆しをみせつつも、今もなお新たな変異ウイルスの急速な拡大など、まだまだ先行きの見えない状況が続いております。友人や隣人、遠方のご家族とのコミュニケーションもままならず、市民の皆さまには引き続きご苦勞をお掛けしていることに対し、大変心苦しく思っております。コロナウイルスが世間を脅かすようになってからの間、全国では20,000人以上の死亡者が生じております。基礎疾患をお持ちの方は特にお気をつけいただきたいと思っております。感染症対策の基本は「うつらない、うつさない、持ち込まない」です。マスクの着用や手指消毒の徹底を生活の中に取り入れ、感染リスクが高いと言われる「大人数で長時間に及ぶ飲食、マスクなしでの会話」を避け、この我慢の日々をともに乗り越えなければならないと強く認識しているところでございます。コロナウイルス対策によって人と人との物理的な距離を保つようになり、いつの間にか心の距離までも離れていっているように感じております。コロナウイルスには気をつけていても誰でも感染する可能性がございます。感染された方の立場に立って、正しい知識のもとに、感染された方とご家族に思いやりを持って接していただきたく、皆さまのご理解をよろしくお願い申し上げます。

まだまだ予断を許しませんが、一日も早くコロナウイルスが収束し、各地域・自治会の行事等も再開され、元気な飯塚市を取り戻すことを切に願っております。

昨年も引き続き議会活動として行動の自粛を余儀なくされ、各団体や企業、市民の皆さまとの意見交換の場が思うように持てず、非常に心残りの年でした。今後とも多くの皆さまとの意見交換の場を持ちたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。「行動力で時代を変える!!」の信念のもとに、皆さまの声を市政にしっかりと反映させられるようにスピード感をもって取り組んでまいります。

引き続き、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、コロナを乗り越えた、その先の社会がより良いものとなりますようにお祈りし、ご挨拶といたします。

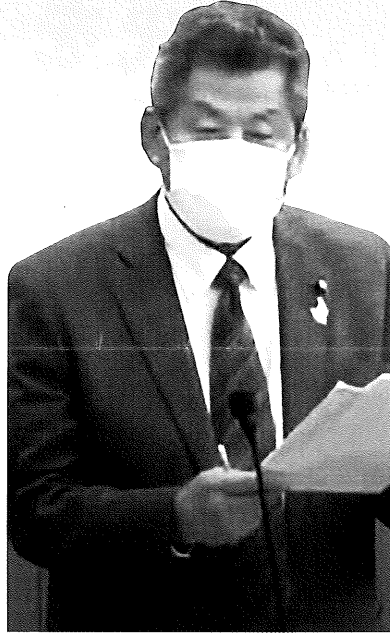
## 令和3年度 一般会計予算特別委員会 委員長報告

「議案第5号令和3年度飯塚市一般会計予算」について審査した結果を報告いたしました。  
その質疑応答の主なもの

①「穂波庁舎改修事業費」について、施設の改修によってどのような効果があるのかということについては、穂波庁舎3階を「社会や経済の仕組みについての学習・体験をする場所」とすることで、あらゆる世代へ学びの機会を提供し、講座や体験活動事業及び現代的・社会的課題に対応した生涯学習事業の推進と充実に効果が期待できる。その中でも小中学生においては、義務教育課程におけるキャリア教育を推進し、体験プログラムを導入することで、「本物」との出会いや「体験」を通じて、生きていくために必要な基本的資質、主体的に社会に適應できる力を育む効果が期待できるという答弁であります。

②「楽市・平恒保育所統合事業費」について、穂波武道場用地に新保育所を建設する計画になっているが、武道場横の都市公園はどのようなのかということについては、現状通り都市公園として存続するが、新保育所の園庭に代わる施設としても利用することとしている。都市公園であるため、一般の人でも利用することから、地元住民と協議し、安全対策など、利用にあたってのルールを定めて運用していくという答弁であります。

③「新型コロナウイルス感染症対策事業費」について、飲食店向けプレミアム応援券の利用終了が7月、通常のプレミアム応援券の利用開始が10月を予定しているということだが、2カ月の空白期間を設ける理由は何かということについては、飲食店向けと通常のプレミアム応援券の利用期間が重複することによる利用者の混乱防止と、新たに実施する電子化した応援券の導入に伴う事業者向け説明会やキャッシュレスセミナーなどを予定していることから、準備期間を設けているという答弁であります。



④「菰田・堀池地区活性化事業費」について、この事業は卸売市場移転後の跡地に誘致活動を行っている「ゆめタウン」の出店に関連して整備するものなのかということについては、地元住民で組織された「JR飯塚駅周辺地区活性化を考える会」から提出された提言書を考慮して策定した「菰田・堀池地区活性化基本方針」に沿って整備するものであり、ゆめタウン出店に関わらず、飯塚駅周辺の道路環境の向上・歩行空間の確保と周辺に民間活力を呼び込みやすくし、地域の活性化につながるものであるという答弁であります。

⑤「防災事業費」について、Wi-Fi環境が未整備の指定緊急避難場所が15カ所あるが、整備についてどのように考えているのかということについては、現在5台のポケットWi-Fiを所有しており、令和3年度に10台追加することで、全ての未整備施設に配備できるよう考えているという答弁であります。

⑥「財政調整基金繰入金」について、新型コロナウイルス感染症の影響で、2年続けて多額の財政調整基金を取り崩した予算計上となっているが、今後の財政調整基金の残高はどのようになるのかということについては、現在、財政見通しの改訂作業を行っている最中であり、具体的な数値を示すことはできないが、例年、決算時において、10億円から20億円の取り崩しの不用額が発生することを考慮すると、決算時の基金残高が予算資料に示している額よりも増加することは想定している。また、近年多額のふるさと応援寄附金が寄せられており、この貴重な財源を活用して必要な事業の調整をしていくという答弁であります。

以上のような審査の後、委員の中から、新型コロナウイルス感染拡大をどう食い止めるか重要な局面を迎えている中、関連する予算計上は極めて少ないことなどから本案に反対するという意見や、コロナ禍における感染症対策事業や経済対策事業等は十分に評価できるものであり本案に賛成するという意見が出されました。

また、2款 総務費、財産管理費、穂波庁舎改修事業費のうち改修工事を削除するという修正案が提出されました。

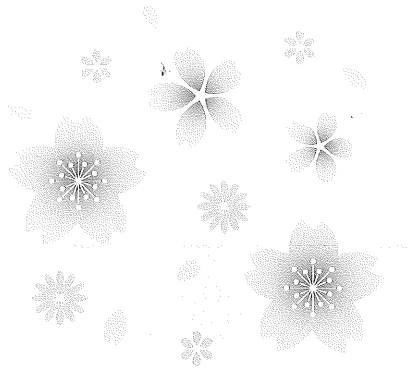
採決を行った結果、修正案については賛成少数で否決、本案については賛成多数で原案どおり可決すべきものと決定いたしました。

## 篠田ため池の取水施設及び 池周辺の修繕要望に協力しています。

近年、高齢化に伴う農業従業者の減少、また上流の体育館整備により地元農区からため池修繕要望が上がり、令和3年11月5日、11月15日に農区の現地立会を行い、修繕箇所や土砂吐周りの浚渫などを確認して、令和4年度の稲作後に、修繕工事を実施することになりました。



(チェーン付)



### 「良質な生活」を考える ～私が考える『良質な生活』とは～

美しい景観、魅力いっぱいの施設、充実した教育など、住みつづけたくなる街に良質な生活は築かれていくと思っております。

中心市街にだけ環境が整うのでは無く、離れた郊外も含め市全体にライフラインが行き届いてこそ、本当の意味で市民の皆様は『良質な生活』をおくっていただくと考え、日々活動を続けています。

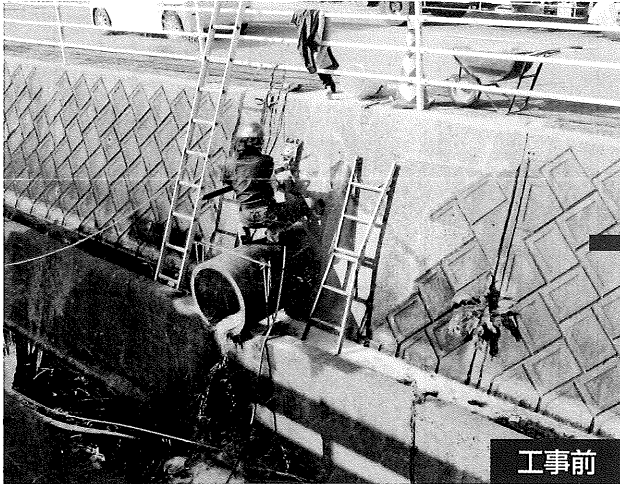




## 雑野五組、六組の内水氾濫対策工事及び グラウンドの整備の要望に協力しました。

### ◆ 雑野五組、六組の内水氾濫対策工事

毎年の梅雨の時期に大雨が降ると、雑野五組・六組の一部分に内水氾濫が起これり毎年大変困っていました。この度、住民の皆様のご要望により福岡県飯塚県土整備事務所道路維持課維持係にお願いし、道路の下に一本大きな排水管を通して、スムーズに排水出来るように工事をして頂き完成しました。



工事前



完成後

### ◆ 雑野のグラウンド整備工事

この度、雑野グラウンドに永年設置されていた腐食が激しいシーソー、コンクリートのイス、鉄棒の撤去を都市計画課にお願いし撤去致しました。

今後は、雑野自治会のグラウンドゴルフ場の練習場及び3世代が一緒に運動、スポーツが出来る運動公園にしたいと思い、グラウンドの整備を住民の皆様と共に少しずつ行っています。



工事前



工事後

